

# 緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2024年10月23日 No.43

## 大幅な業績回復は現場の努力！

「融合と連携」「休日出勤」「超勤」「要員不足」

JR東日本の大幅な業績回復の裏側で、現場は働きがいを感じるとは程遠い職場現実があります。  
「企画業務も限られた時間を積み重ねて活動している」「年休は入らない、それでいて休日出勤は  
 お願いされる」「休日出勤を前提として予定のない休日を聞いてくる」「休日出勤を受けているため、  
 不意な超勤が発生すると不安になる」「仕事量が多すぎて、月30時間近い超勤が一向に減らない」  
「職場では、10月の休日出勤が27回発生している」「組織再編の変化点对応に追われ、精神的に  
 参ってしまう」「組織再編による異動で通勤時間が長くなり、身体が休まらない」

【第1四半期決算】※7月31日発表

増収増益

営業収益 対前年109.1% 6866億円

営業利益 対前年150.3% 1205億円

【単体決算】

営業収益 対前年109.4% 5069億円

営業利益 対前年157.1% 1004億円

純資産 2兆883億円

ゴールデンウィーク期間の利用状況は対前年104%、大幅な業績回復の一翼を担っていますが、この努力は夏季手当に反映されていません。お盆期間も対前年105%、インバウンドも増加傾向で利用状況は好調を維持し、上半期の鉄道営業収入は定期・定期外ともに対前年を超えており、合計で対前年104.3%です。近日中に発表される第2四半期決算も好調な業績と予想できます。

現場の努力を言葉だけではなく、満額回答で会社に認めさせなければ私たちの賃金はさらに労働実態とかけ離れて抑制され続けてしまいます。賃金抑制の悪循環を変えていきましょう！

## 要求満額獲得に向けて組織強化・拡大をつくり出そう！